

決算審査特別委員会 第3号

平成29年9月28日（木曜日）

○議事日程

1 認定第 1号 平成28年度古平町各会計歳入歳出決算の認定について

○出席委員（10名）

1番	木村輔宏君	2番	堀清君
3番	真貝政昭君	4番	岩間修身君
5番	寶福勝哉君	6番	池田範彦君
7番	山口明生君	8番	高野俊和君
9番	工藤澄男君	10番	逢見輝続君

○欠席委員（0名）

○出席説明員

町長	貞村英之君
副町長	佐藤昌紀君
教育長	成田昭彦君
総務課長	松尾貴光君
企画課長	細川正善君
財政課長	三浦史洋君
民生課長	五十嵐満美君
保健福祉課長	和泉康子君
産業課長	宮田誠市君
建設水道課長	高野龍治君
会計管理者	藤田克禎君
教育次長	白岩豊君
財政係長	人見完至君

○出席事務局職員

事務局長	本間克昭君
議事係長兼総務係長	小澤浩二君

○**議会事務局長（本間克昭君）** それでは、本日の会議に当たりまして、出席状況を報告申し上げます。

ただいま委員9名が出席されております。

1番、木村委員につきましては、所用によりおくれる旨連絡が入っております。

◎開議の宣告

○**委員長（岩間修身君）** ただいま事務局長報告のとおり9名の出席を見ております。

よって、定足数に達しております。直ちに本日の会議を開きます。

◎認定第1号

○**委員長（岩間修身君）** 27日は一般会計まで質疑が終わっておりますので、きょうは国民健康保険事業特別会計から始めます。

それでは、平成28年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算についての質疑を行います。222ページから239ページまで、歳入歳出一括で質疑を許します。

○**2番（堀 清君）** 国保の欠損額なのですけれども、今回も500万ちょっと出されて……

○**委員長（岩間修身君）** ページ数。

○**2番（堀 清君）** 223ページ、かなり昔から見たら大分少なくなっているのですけれども、それでもまだ結構な金額が欠損として毎年のようにしているのですけれども、今回の場合、件数的なもの、その人方の、例えば前年度も欠損の該当者なのかどうかというような形の中で説明してもらいたいと思います。

○**民生課長（五十嵐満美君）** 国民健康保険税の不納欠損でございますが、欠損額514万3,848円、41件、32名の方の欠損でございます。そのうち前年度、27年度から引き続いてといいますか、同じ名前の方は22人いらっしゃいました。

○**2番（堀 清君）** 結果的には、今ちょっと説明してもらっただけで、同一の該当者が毎年のように、生活が大変だから支払うことができないというような状況はすこぶるわかるのですけれども、そういう中でやっぱり同一者が毎年のように該当者になっているということは、徴収する側にも結構な責任があると思うのですけれども、そういう面ではどのような形の中で考えていますか。

○**民生課長（五十嵐満美君）** 不納欠損で落とされた方につきましては、収入が少ないと見られる方がほとんどでございます。ですが、町民税のほうでも説明しましたが、現年度分中心に入れていただいております、古い分を落としてはいるものの現年分を納めていただいている方もいらっしゃいます。あとは、年金の生活になってしまって、所得がかなり少なくなってしまう方ですとか、商売やめて、同じく所得がかなり少なくなってしまう方などがほとんどでございます。

○**2番（堀 清君）** まず、そういう町民の方との現場での折衝というのはすごく大事になってくると思うのですけれども、そういう中で当然業務している中で現場にそこまで入り込んで、細かい形の例えば確約だとか約束だとかしてくるとするのはすごく大変なことなのですけれども、とに

かく現場に入りながら、現状というのは都度都度変わっていくと思うのです。だから、そういう中でなかなか全員の方のそこまで徹底はできないだろうけれども、それを考えながら現場折衝を要するに諦めないで徴収するという形の中は考えていかないと改善にはならないと思うので、どうしても出せない人、小ずるく考えて出せない人も結構あると思うのです。だから、結果的にはそこら辺やっぱり現場対応の折衝が少ないから町民もわがままになっている面も結構あると思いますので、そこら辺のものは厳しい形の中で現場をちゃんと理解しながら徴収してもらいたいと思うのですけれども、そこら辺どうですか。

○民生課長（五十嵐満美君） 国保税滞納される方は、国保税だけに限らず、ほかのものも滞納されている方ほとんどです。今不納欠損で落としている方も同じような状況なのですけれども、その辺もあわせて収納係のほうと連携とりながら、電話かけたりお宅訪問したりとかということで地味に努力はしております。なので、今年度につきましては収納率……過年度分につきましても収納率は若干上がっておりますので、係としての頑張りも見られているのかなと思っております。

○8番（高野俊和君） 1点お聞きします。

231ページの8節報償費に健康運動指導士報償費とありますけれども、これは健診後の説明会で運動を指導している女性の方のことを指すのですか。

○民生課長（五十嵐満美君） そのとおりでございます。

○8番（高野俊和君） このごろ毎年、私自身がひっかかっているというのもあるのですけれども、毎年見かけるのですけれども、この運動指導士というのは資格があるのでしょうか。

○民生課長（五十嵐満美君） 講習会等ございまして、そちらのほうで講習を受けて資格を取得されている方と聞いております。

○8番（高野俊和君） 本来の予定額が12万で不用額が10万出ていますけれども、これは本来このほかに事業をやる予定だったのができなかったということで10万円不用額出ているのでしょうか。

○民生課長（五十嵐満美君） 予算額12万円とっておりましたが、健診後の説明会に来ていただくのに日程調整等うまくいかなかったところがありまして、本来来ていただくと思っていた日に都合が悪くて来れなかったということで、今回日数が少なかったということです。

○委員長（岩間修身君） ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（岩間修身君） ないようですので、これで平成28年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の質疑を終わります。

それでは次に、平成28年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の質疑を行います。250ページから263ページまで、歳入歳出一括で質疑を許します。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（岩間修身君） ないようですので、これで平成28年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の質疑を終わります。

それでは次に、平成28年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の質疑を行います。274ページから291ページまで、歳入歳出一括で質疑を許します。質疑ございませんか。

○8番（高野俊和君） 285ページですけれども、15節の工事請負費で配水管の布設がえ工事の請負費が1,200万ほどのっておりますけれども、今回も数カ所で工事行われているのを見ておりましたけれども、この工事自体は何年に1度とかと周期的なものなのか、それとも古くなった順番に交換するというものなのでしょうか。

○建設水道課長（高野龍治君） 配水管布設がえ工事に関しましては、老朽管の更新事業でございます。今の計画では平成31年までの計画で順次事業を行ってきております。

○8番（高野俊和君） 数年前に配水管が古くなって多少水漏れがあっても工事代金が大きくかかるので、多少の水漏れはそのままにしていたというような状況が記憶にありますけれども、そういうことって前にありましたか。

○建設水道課長（高野龍治君） 過去のことは、私ちょっとわかりませんが、今の対応としては、漏水箇所を見つけた場合は早急に漏水箇所を修理しております。

○委員長（岩間修身君） ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（岩間修身君） ないようですので、これで平成28年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の質疑を終わります。

それでは次に、平成28年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の質疑を行います。302ページから317ページまで、歳入歳出一括で質疑を許します。質疑ございませんか。

○8番（高野俊和君） 311ページの13節の委託料で下水道管理センターの維持管理業務委託料がありますけれども、これは現在の管理センターの職員は何名おりますか。

○建設水道課長（高野龍治君） 今年度に関しましては、所長が1名、それと職員が2名、それとトイレの清掃とか流しの清掃とか、そういった臨時の方が1名でございます。

○8番（高野俊和君） これ職員の給料も当然入っているのだらうと思っておりますけれども、前に町内の人も勤務していたことがあると思うのですけれども、現在は町内の人は勤務しておりますか、臨時も含めてですけれども。

○建設水道課長（高野龍治君） 今現在は、臨時の方は町内の方です。それと、所長は町内に在住しております。ほかの2名は余市から通っております。

○8番（高野俊和君） 町内から通っている臨時の方というのは清掃の女性の方で、技術者とかではないですね。

○建設水道課長（高野龍治君） そのとおりです。単純労務なので、技術者ではございません。

○委員長（岩間修身君） ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（岩間修身君） ないようですので、これで平成28年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の質疑を終わります。

それでは次に、平成28年度介護保険サービス事業特別会計歳入歳出決算の質疑を行います。328ページから345ページまで、歳入歳出一括で質疑を許します。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（岩間修身君） ないようですので、これで平成28年度介護保険サービス事業特別会計歳入歳出決算の質疑を終わります。

これで質疑は全て終了いたしました。

暫時休憩いたします。

休憩 午前10時11分

再開 午前10時11分

○委員長（岩間修身君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

これから平成28年度古平町各会計歳入歳出決算の認定についてを採決いたします。

この採決は、起立によって行います。

本件は認定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○委員長（岩間修身君） 起立多数です。

よって、本件は認定することに決しました。

ただいま認定されました平成28年度古平町各会計歳入歳出決算については、会議規則第76条の規定に基づき、議長に報告するものといたします。

◎閉会の宣告

○委員長（岩間修身君） 以上をもちまして、本委員会に付託されました案件は全て終了いたしました。

会議を閉じます。これをもって決算審査特別委員会を閉会いたします。

皆様、ご協力どうもありがとうございました。

閉会 午前10時12分